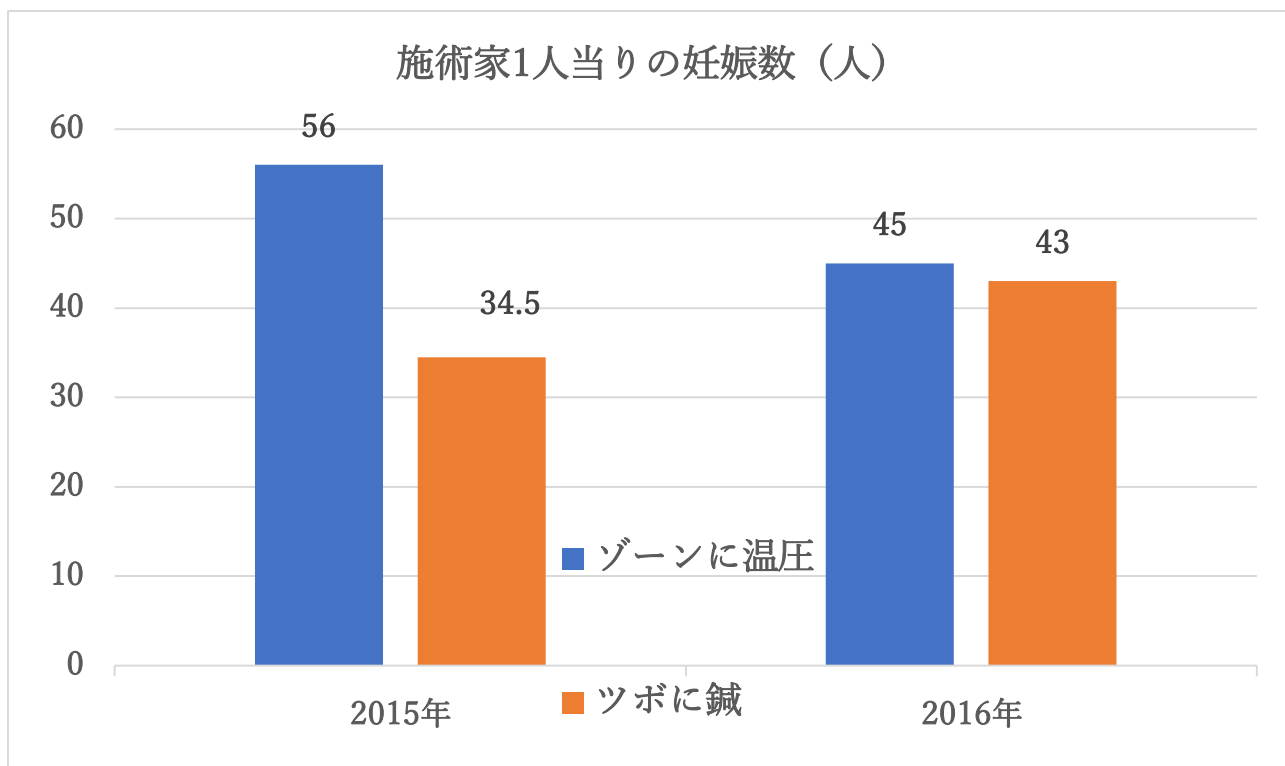


鍼灸師がツボに鍼灸治療と、主婦がゾーン(ツボの集合体)刺激する子宝セラピーの効果は同じ

当院は治療家1人当たりの妊娠数＝治療効果の高さと考え重要視しています。下を見て下さい。



施術法	2015年 妊娠数 125 名中	2016年 妊娠数 131 名中
子宝セラピー (ゾーンに温圧)	56 名 (治療家 1 人で 56 名妊娠)	45 名 (治療家 1 人で 45 名妊娠)
コウノトリ式鍼灸 (ツボに鍼刺激)	69 名 (治療家 1 人で 34.5 名妊娠)	86 名 (治療家 1 人で 43 名妊娠)

(解説)

- ・2015 年の治療家一人当たりの妊娠数は、子宝セラピー(56 名)の方が鍼(34.5 名)より多いです
 - ・2016 年治療家一人当たりの妊娠数は、子宝セラピー(45 名)も鍼(43 名)で差はありません。
- よって、子宝セラピー(ゾーンに温圧刺激)の効果の高さが分かります。

・ツボは1cmズレたら効きません。自宅で妊活ツボ押ししても効果は少ないです。

結構知らない治療家もいます。当院では体感法を作りました。90%の方は体感出来ます。簡単に説明すると、ツボ押しする前の体全体の圧痛やコリを体感してもらいます。ツボを押すと圧痛やコリが柔らかくなります。しかしツボを1cmずらすともう圧痛やコリが戻っています。そのツボを自宅でセルフケアをして来週来院するともうツボは変わっていますし、少し体質改善しています。次にツボに同じ事を繰り返し体質改善していきます。ちなみにセルフケアせずに来院すると同じツボです。よって1cmズレたら効かないツボでは、体質改善効果は少ないです。

・そこでゾーン(手の平大のツボの集合帯)を発見しました。

当院では体質改善して妊娠した200名の方のツボの動きを調査すると不妊体質改善していくとツボが動いていく(変わっていく)事が分かりました。その動くパターンが分かったので、その動く先をゾーンとしました。そのゾーンを先回りして刺激すると不妊体質改善が出来る様になりました。これなら自宅でも出来ます。一般の主婦でも出来ます。

・鍼灸と子宝セラピー(ゾーンに温圧刺激)の違い

- ・鍼灸は、反応のあるツボを1個1個刺激する治療法です。追いかけていくイメージです。
- ・子宝セラピー(ゾーンに温圧刺激)は、ツボの動いていくパターン=ゾーンとして、先回りして刺激する治療法です。待ち伏せするイメージです。そうすると一個一個ツボを追いかけて刺激して行くより、早く不妊体質改善効果が出来る様になりました。
- ・他の鍼灸院でも5人鍼灸師がいても年間の妊娠数報告は50人位だと思います。

・妊活セルフケアは、子宝セラピーを自宅でする事です。

仕事、家事、育児、通院で多忙な主婦にとって、サプリ+妊活セルフケアで自宅で出来る妊娠し易い体作りになります。格安で時短です。下の写真のマジックのラインがゾーンで第1→第5ゾーンの圧痛やコリが無くなれば、妊娠し易い体質に改善したと考えます。

